

日時：令和6年5月23日（木）15：00～17：00

場所：大阪府立東住吉総合高等学校 TRY ルーム

1. 開会

2. 学校長挨拶

3. 出席委員紹介

株式会社富士精機代表取締役	田村 孝	委員	
大阪市立摂陽中学校校長	垣花 正信	委員	
大阪森之宮医療大学参事	雑賀 文彦	委員	
喜連西地域活動協議会会長	畠谷 勉	委員	
東住吉総合高等学校陽親会会長	宮崎 日和	委員	
東住吉総合高等学校 PTA 会長	前田 かおり	委員	計6名

4. 会長・副会長選出

田村委員が引き続き会長に、雑賀委員が新しく副会長に就任要請があり、賛成多数で承認された。

5. 協議

(1) 保護者からの意見書提出状況について

5月22日時点、意見書の提出なし

(2) 実施要項について

実施要項について事務局より内容の確認が行われ配布資料の通り、賛成多数で承認された。

(3) 「令和6年度学校経営計画および学校評価」について

校長より前年度計画にめざす学校像を追記。中期的目標についても変更の報告。協議の上、承認。

(4) 東住吉総合高校におけるスクールミッションについて

グラデーションポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシーについての確認。

(5) 学校の現状について

・教務部より

令和5年度は転学、退学、原級留置が例年より多い状況であった。観点別評価も全学年となり、適切に評価を行い、教員が一丸となって生徒の学習につなげていきたいと考えている。

・生徒指導部より

現時点で懲戒件数が昨年度より増加傾向がある。引き続き生徒に考えさせる指導をめざしたい。また遅刻件数や欠席件数についても新たに対策を考えていくことが必要であると考えている。生徒会部と生徒指導部が今年度より統合した。

・進路指導部

就職内定率が非常に高くなり、大学入試では一般入試での合格者も増加した。今年度は自分の好きな道に進みたいという生徒も多く、新たな選択肢を生徒自身で考えさせることが今後の進路指導で必要かと考える。学校としてはキャリア教育など将来について考えさせる機会も継続していく。

- ・総務部

奨学金の申込者が少し減少している。地域のボランティア活動は今年度 11 月 2 日開催予定である。今年度芸術鑑賞はアカペラとブレイクダンスの予定である。

- ・保健指導部

救命講習を生徒向けと教員向けに今年度も行う予定。防災訓練は 11 月に市消防局に依頼する予定。今年度は爪切り・体温計を職員室に設置したことで、来室が 85% に抑えられ、生徒への適切な対応が可能となってきた。

- ・3 学年次

現在体育祭の応援団活動に力を入れている。総合的な探究の時間では進路について様々な仕事について学び大変好評である。

- ・2 学年次

7 名の転学者を迎え入れた。校外学習は大阪城散策、木下大サーカス見学。進路希望調査では、4 年制大学 13%・短大 3%・専門学校 13%・未定 22%。遅刻と欠席が増えないようにし、しっかり指導していきたい。

- ・1 学年次

校外学習は和歌山マリーナシティ。SNS などの指導や人権教育にも力を入れていきたい。生徒にダメなものをダメと言い続ける指導を行っていく必要があると感じている。

教科指導も大切に、家庭との連携を密に生徒の指導をしていきたい。

6, ご意見

- ・最近の人は言われたことだけ、責任逃れの傾向を感じる。対話力を若い人はつけたほうが良いと思う。
- ・小学生の通学時間に高校生の自転車のマナーやスピードに注意せねば大変危ない。また高齢者との事故も気になる。気を付けてほしい。
- ・中学校でも自転車の事故が多発している。ながら運転、並走禁止の指導など日々している。
- ・子供が機嫌よく東住吉総合高校に通い、楽しいと言ってくれることが一番だと思う。
- ・新しい経営計画になりとても良いことだと思う。将来を見据えて今の学習と生活を結び付けてほしい。
- ・近頃、学校に対しても逆風が吹いているが皆で力を合わせて頑張ってもらいたい。

7, その他

次回の学校運営協議会開催について

第 2 回、第 3 回開催については 1 か月前に案内状を送付予定。

8, 閉会(校長より)

これからも生徒たちに「君たちの未来は明るい」と言い続けよう。

本日はありがとうございました。